



Maehara International Understanding

M^{エム} I^{アイ} U^{ユー}

前原高校国際理解しんぶん 12/22

第 7 号 発行:国際理解教育委員会

前高生!スポーツ・芸術を通して国際交流!!



野球交流 with ザンジバルチーム part 2

2年7組 伊是名 識仁

11月13日に再び、ザンジバル代表と試合がありました。ザンジバルチームは最後だからかとても元気があり、その姿を見るとさみしくなりました。いざ、試合をすると、すぐに分かるくらいに前の週よりもうまくなっていました。彼らはこれからザンジバルの野球の歴史を作ってくれると思います。そして一番仲良くなったザンジバルキャプテンのカシムから自分のスマホを売って仲間の飛行機代にしたことを聞いて感動しました。僕は国際交流試合で素晴らしい経験をさせてくれた方々に心から感謝します。



先生たちも異文化珍体験!

「アメリカでの珍道中」金城学先生 保健体育科



30年以上前のことである。英語で自信满满に「Iced coffee please!」(アイスコーヒープリーズ)と頼んだら、巨大な hot coffee がでてきた。なぜなら、iced coffee (アイストゥ コーヒー) のトゥを発音しなかったからだ。その時、注文していないのが出てきたのに言葉に自信がなく、異国の地にビビッて違うと言えなかった。案の定そのコーヒーを全部飲めずに奥さんにあげたがめっちゃ怒られた。

その失敗を生かして、NBAの試合観戦の際に売店で「コーク ワン プリーズ」といったが通じない。店員さんも首をかしげ、同じことを3回言っても全然通じない。その時、指1つでジェスチャーをし、「ワン コーク」と言ったら笑顔でOKと返され、無事買うことができた。この経験は、一生懸命伝えればなんとかなると思った瞬間だった。体全体の表現と単語だけでも伝えようとする行動が大事だと感じた。その後は上手くしゃべれなくてもいろいろジェスチャーや単語で楽しくコミュニケーションをとり、とても充実した旅行になった。

The Okinawan-American Friendship Basketball Tournament 2022

第15回琉米高校生友好親善バスケットボール大会 優勝!

12月17日・18日にキャンプフォスター体育館でバスケットボールの親善試合が行われ、なんと前原高校男子バスケットボールチームが優勝しました! アメリカ感溢れる体育館や、長身のプレーヤーに最初は緊張気味でしたが、試合が始まると熱のこもったプレーをみせ、試合後の交流も楽しんでいました。国境を越えたすばらしい交流になりました。



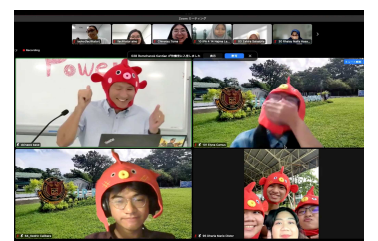
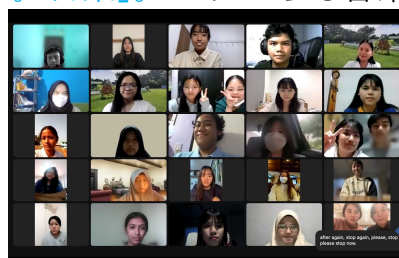
= 芸術に言葉の壁はない! =

「アジア高校生オンライン国際交流事業」

2年2組 新里姫菜・照屋日梨

この取り組みは、沖縄の高校生がアジアの優秀な若者と主体的・協働的なオンラインでの学びに取り組み、異文化理解・国際的な視野を広げることを目的としたプロジェクトです。

「平和」「芸術・文化」「社会」などさまざまなテーマについて約3か月間アジアの若者たちが研究し12月18日に成果発表会が行われました。姫菜さん、日梨さんは芸術・文化の分野でアジア各国の人たちと協同研究し、19グループのうち見事1位を獲得しました! 日本の歌「Lemon」を各国の言葉でアレンジし、発表したそうです。「最初はタイに興味があるという理由で申し込んだけどやってみたら楽しかった、リスニング力が上がった! 姫菜」「貴重な経験だった。もっと英語を勉強したいと思うし、自分の意見を伝えることの大切さを学んだ。日梨」。これからも音楽でつながっていくそうです!



姫菜 & 日梨

